

愛知大学シンポジウム「日常空間における詩の生成と発展」報告書

目次

1. はじめに 片岡 邦好	1
2. 繰り返される掛唄：唄を支える韻律と唄を生み出す工夫 梶丸 岳	3
3. ディスコース分析から心の理論を捉え直す —「詩的」構造を進化論から再考する— 山口 征孝	13
4. 公共性×詩の力：ジョージ・フロイド事件におけるデモと詩の生成 井出里咲子	26
5. 分人性のポエティクス：書記された彼岸から今ここの儀礼へ 浅井 優一	39